

たんぽぽ うしん

第17号

[編集人] 社会福祉法人 札幌協働福祉会/アクティビティ・サポートセンター協力会 牧野 秋夫
〒002-8055 札幌市北区篠路町福移 147-3 TEL: 011-792-3969 / FAX: 011-792-2887
HP <http://sapporo-kyoudoufukusikai.jp> E-mail: info-honbu@sapporo-kyoudoufukusikai.jp
[発行人] 北海道障害者団体定期刊行物協会 [発行] 2013年5月10日発行(毎月10日発行) [定価] 20円

第13回

高岡・スウェーデンヒルズ祭

◎日 時：6/8(土) 12:00~15:00

◎場 所：石狩郡当別町高岡1813-1
当別・高岡アクティビティセンター
グランド特設ステージ

◎主 催：社会福祉法人 札幌協働福祉会

☆焼き鳥、フランクフルト、焼きそば、
ジュース・ビールなど出店盛りだくさん!

無料送迎
バス運行



毎年恒例の
お楽しみ「抽選会」
もあります!

今年の会場の様子

来たる6月8日、12:00~15:00、当別・高岡アクティビティセンター特設会場(今年からグランド使用)で高岡・スウェーデンヒルズ祭が行なわれます(当事業所になってから8回目)。昨年は約300名の来場がありました。

司会は、毎年恒例の谷崎尚之(ただゆき)さん。出演者は、サハリン・養護施設中高生交流メンバーをはじめ8チームを予定。出店は、移動カフェ・当別地域活動支援センター・あくていぶ店・ウレシパ店・あいあい店・高岡たんぽぽ店。食事関係は、焼き鳥・フランクフルト・焼きそば・おにぎり・フライドポ

テト・わたあめ・ポップコーン・コマイ焼き等の予定です。例年通りのお楽しみ抽選会もあります。

第13回高岡・スウェーデンヒルズ祭実行委員会・委員長高山正人をはじめ実行委員は、着々と準備を進めております。旧当別高岡小学校創設60年目の木造校舎は、施設整備等を行ってこの高岡の自然環境とマッチした住み良い施設です。ユーザーのみなさんの就労支援をして社会復帰を目指す、最適の環境区域での一時を楽しんで頂ければと思います。

当別・高岡アクティビティセンター
施設長 大山 衛門

行事予定

《拓北・あいの里地域の行事予定》

- 6月23日(日)~24日(月) 連町1泊町内会長研修会
- 6月30日(日) あい~愛ウォーク

《札幌協働福祉会の行事予定》

- 6月3日(月)~10日(月) サハリン養護施設の子ども招待事業
- 7月7日(日) 仁木町さくらんぼフェスティバル
- 7月13日(土)~15日(日) パークゴルフ・釣り旅行(鹿部)
- 7月22日(月)~8月17日(土) 福島プロジェクト2013(夏)



あいの里あいあい祭

◎日時：7/27(土)~28(日)

拓北盆まつり

◎日時：8/3(土)~4(日)

あいの里ふるさと商興まつり

◎日時：8/10(土)~11(日)



新園長・施設長紹介

～その①～



原点回帰から…



私の原点と、新たな起点…

今年4月発行の広報誌に副理事長の「法人原点へ戻って」のコメントが掲載されておりました。それを見て、ふと自分自身の原点を確認してみました。

私が福祉の仕事に就かせて頂いたのは、今から31年前のことです。札幌市白石区にあった児童養護施設が始まりです。そこで12年間さまざまな理由で心に傷を負った子どもたちと接し「弱者救済」における児童養護の基礎を学び、その後、北広島市にある知的障がい児入所施設・知的障がい者入所施設・知的障がい者通所授産施設・知的障がい者通勤寮と15年間に法人内の4事業所を勤務し、障がい福祉を経験させて頂きました。そして平成21年3月にご縁があり札幌協働福祉会へ入社させて頂く事となりました。

協働福祉会での最初の配属は学園通りあくていぶでした。出勤初日に玄関に掲げられている「法人理念」を見て、その内容に感動を覚えた事

あいのさとアクティビティーセンター
施設長 井内 秀典

を思い出します。その後、サポートセンターを経験し現在はアクティビティーセンターにて勤務しております。入社してから4年が経ち既に3事業所を経験させて頂き5年目になろうとしております。

そして今年、平成25年1月1日の元旦と言うめでたい日に、あいのさとアクティビティーセンターの施設長を拝命いたしました。元旦に人事を頂くと言うのは私の福祉人生の中では初めての事で、しかもその年の原点である元旦に法人の起点でもある「アクティビティーセンター施設長」の任務を頂くなんて鳥肌が立つ思いでした。重たい任務です。

ただ漠然と過ごした年数が大半の私かもしれませんが、経験したことも沢山あるはずです…。「法人原点へ立ち返って」池田新総合施設長を軸に若いリーダーたちと意を伴に同じチームで法人理念の具体的な展開の為に、経験を活かし汗を流したいと思っております。31年前のあの日が私の福祉人生の原点で、平成25年の元旦が私の札幌協働福祉会における新たな起点になる事でしょう。今後ともよろしくお願い致します。

「初心忘るべからず」をモットーに！

ウレシパ・ポエムアクティビティーセンター 施設長 山下 有美



この4月より、清田区にありますウレシパ・ポエムアクティビティーセンターの施設長を務めさせて頂いております山下有美（やました ゆみ）です。

あいのさとアクティビティーセンターの準備期間から、この札幌協働福祉会と共に歩んでき

ました。北海道らしい大きな畑、一面に広がるキャベツ畑、自然に囲まれた環境でユーザーさん、スタッフと伸び伸びと活動をしていた頃がとても懐かしく思えます。

その後札幌協働保育園に異動になり、乳幼児の子どもたちと関わることで保育の難しさ、育児の大切さ、保護者との関わり方等、身を持って実感いたしました。また、保育園での経験は自分

にとってとても良い経験となり、チームワークの大切さ、人の命をお預かりすることの重大さ、それに伴い働くことの厳しさを教えていただきました。

ウレシパに異動になったのは3年前。十数年前とは制度も変わっていましたので、初心に戻り社会人1年目の気持ちで関わらせてもらいました。生意気ではありますが、この3年間で良い事も、改善すべき事も徐々にですが見えてきた様に思います。

これからの私たちに求められていることをしっかり受け止め、焦らずに、しっかりと地に足を着け取り組んでいきたいと思っています。また、

ノーマライゼーション、非暴力で平和的なジェントルティーチングの法人理念に基づき、個性豊かなユーザーさん、個性豊かなスタッフと共に、お互いの意見・思いを汲み取れるよう努力していきます。

常に相手の立場に立ち、自分に置き換え、決して「慣れ」にならない様「初心忘るべからず」をモットーに前進したいと思っています。

至らない点が多々あるかと思いますが、今後ともよろしく願いいたします。

次号は、札幌協働保育園の庄司園長です。



新人職員紹介 ~その①~

「春の福島プロジェクトに参加して」



ウレシパ・ポエムアクティビティーセンター 金子 彩良

今回の春の福島プロジェクトでは、自分自身の課題を見つけることができました。

私は担当の子どもに集中してしまい、担当以外の子どもとあまり交流できていませんでした。自分の支援の仕方に自信がなく、失敗を恐れてしまったために、すすんで交流してくれる子どもとしか関わることができませんでした。

しかし、一緒に活動に参加していくうちに、失敗を恐れているせいで、子どものために自分がす

べきことを見つけられていないと気がつきました。どのように関われば失敗しないかを考えるのではなく、一緒に楽しく活動するにはどのような姿勢が必要なのかを考える力、また、相手が求めていることに積極的に応えようとする力が足りないということを自覚することができました。

短い期間の中で子どもたちが教えてくれた課題を、今後の支援業務の中で少しずつ乗り越えていき、自信を持って仕事に取り組めるように努力していきたいと思っています。ありがとうございました。



学園通り あくていぶ 瀬戸 はるな

今回の福島プロジェクトには、新人研修の一環として参加させていただきました。

6日間と短い期間でしたが、流行りのゲームやカメムシの捕り方、思いやりの気持ちまで、子どもたちから教わったことは数えきれません。今までにない経験の連続で、子どもたちのための自然体験学校なのに自分の方が楽しんでしまったような気さえしますが、それだけ一緒に夢中になれたことを嬉しく思います。みんなで完成させたジグソーパズルは忘れません。

右も左もわからない状態の中、先輩スタッフの方々や同期のメンバー、そして子どもたちに支えられながら、無事に前半の任務を終えることができました。本当にありがとうございました。今回の経験を通して、支援員として一歩成長できたのではないかと思います。

地区センターの前でお別れをした時、みんなが「またね」と言ってくれたことを今でもたまに思い出します。今度はお互いに成長して会えるのを楽しみにしています。

イベント報告コーナー

4/27(土)
~29(月)

道南の景勝地をめぐる 花見&パークゴルフ&釣り旅行

晴れ間も少なく肌寒い日が続いたゴールデンウィーク。札幌協働福祉会では、4月27日から29日までの2泊3日の日程で春うららかな道南の景勝地を法人バスでめぐる旅行会が行われました。今回も「花見」「パークゴルフ」「釣り」のそれぞれが楽しめる企画でスタッフらを含め総勢82名になりました。
撮影・田村 隆(学園通り あくていぶ)



◀ 遊楽部岳を背に「熊石ひらたない荘」にて記念撮影



▲一部では早咲きの桜も

▶松前公園にて



▶出発の前に



大宴会
にぎやかに

おいしい料理に舌鼓

タコも釣れたよ!



みんなで乾杯



盛り上がったカラオケタイム▶





平成25年度協力会総会を終えて

協力会会長 牧野 秋夫

4月23日協力会総会を終えました。その中から、基本的な考え方、地域との連携、行事・余暇活動、東日本大震災支援について書きます。

■基本的な考え方

協力会会則第2章（目的と活動）「…ノーマライゼーション運動に貢献していくことを目的とする」。辰田副理事長から「ノーマライゼーション」、宮野常務理事から“非暴力”をと悩んだ結果たどり着いた「ジェントルティーチング」について詳細な説明がありました。今までもそうですが、今後もこの考え方を基本にしていくことをこの機会に再確認したいと思います。



宮野常務理事



辰田副理事長

結果たどり着いた「ジェントルティーチング」について詳細な説明がありました。今までもそうですが、今後もこの考え方を基本にしていくことをこの機会に再確認したいと思います。

■地域との連携

ユーザーはグループホーム、サポートセンター、各施設への通所など“拓北・あいの里”を中

各事業所のスタッフ紹介も行われた（写真・上からアクティビティーセンター、ウレシバ、アートセンター）



心に生活しています。あいの里駅周辺ではユーザーをよく見かけます。一人ひとりが“自分らしく”暮らしていると感じます。地域の理解と協力があって、今までの積み重ねられた結果だと思っています。今後も遠くから、時には近くから見ていただきたいと思います。



協力会総会での様子

■行事・余暇活動

恒例行事として高岡・スウェーデンヒルズ祭、収穫祭、ニューイヤーパーティーなどあります。ユーザーの活動の成果です。都合をつけて参加していただきたいと思います。

余暇活動として釣り旅行、パークゴルフ、その他旅行などあります。コミュニケーション・ノミネーションの良い機会です。互いに語り合っ、楽しい時間を過ごすことも大切なことと思います。

■東日本大震災支援

宮野さんから5年をめぐり取り組みの説明がありました。福島の子どもたちにチェルノブイリの様な症状が無いことと、少しでも早い復興を願いながら、先の見通せない状況ですが、少しでも役立つようにと思います。

■昼食会で語り合い

総会后、施設ごとのテーブルで昼食会となりました。ユーザー、スタッフ、親などと語り合えたことは有意義だったと思います。今年度も、行事などみんなで語り合いながら楽しい時を過ごしたいと思います。

おもいっきり春休み in 北海道

3/25(月)
~4/4(木)

感想文

ブログでは、2011年の夏休みから始まったたくさんの活動の様子が綴られています。

どうぞご覧ください！

☆福島プロジェクトブログ

<http://ameblo.jp/project-fukushima/>



今後も

朝、目をさますと、部屋が見える。そして、一瞬だけ「ここはどこかな？」と思う。「山の家」なのか「私の家」なのか。「山の家」だとうきうきしてくる。「山の家きょうどう」だからこそ問題や事件もたくさんあるけれど、そのぶん得る事も多くなる。参加するたびに、こことはどういう所なのかという気持ちが少しずつ変わってきた。最初は森の中の見るものすべてが印象的だった。「新しい所」と思う。今は、おなじみの場所。2年もの間ちょくちょく来るようになって、もう四回目も終わりを迎える。感じる事がなにか一つ変わらないなんてこともないだろう。そして、楽しく愉快的な山の家。今後も世話になったりするけれど、得る事も増えるから、もっと参加して学びたい。(本田 千晶)



ろくろを使って陶芸体験



タイヤチューブすべり

楽しかった思い出

初めての「おもいっきり春休み in 北海道」では、穴をほってすべったりとおったりして、とても楽しかったです。また、冬にもつづいてとうげいなどもやりました。冬の作品は、できがよかったです。またとうげいやりたいです。

春休みでスキーをやった時、さいしょは、ぜんぜんできなかつたけど、練習してちょっとできるようになってきたから、とってもうれしいです。(みう)

楽しかったこと

「おもいっきり春休み in 北海道」で友達とデュエルマスターズができて楽しかった。

- 山を家の朝食夜食がおいしかった。
- エーヴランドのお風呂がきもちよかった。
- コンビニでおかしをかえてよかった。
- スポーツ大会などの行事も楽しかった。
- また、北海道に来たいと思ったからまた来たい。(大誠)



食事の様子

ボランティアに参加して

私、藤崎秋弥はこのたび、ボランティアスタッフとして参加させていただき、様々なことを経験し、多くのことを学ぶことができました。また、今回はボランティアとはいえ、スタッフとしての仕事を与えられ、短い間でしたが、社会人としての仕事の役割と責任を感じることができ、自らの甘さと経験不足を見直すことも出来ました。私が今回、参加して経験したことは、決して無駄ではなく、これからの人生において必ず役に立つことを学ぶことが出来たと思えました。(藤崎 秋弥)



子どもたちの学習のお手伝い

4/27(土)

「札幌パークゴルフ倶楽部 福移の杜コース」がオープン

4月27日、ゴールデンウィークだと言うのにまだ肌寒く雨が降る中で福移の杜パークゴルフ場のオープニングセレモニーが盛大に行われました。

札幌市内では最大級といわれるパークゴルフ場だけあり、その広さは入口から奥のコースが見えないほどで、札幌市長をはじめとする多くの方々が参列していました。

始球式が始まるころには雨も上がり、無事にセレモニーは終了しています。



オープニングセレモニーの様子

今後は、当法人の野菜やグッズなどの販売、月に1度の除草作業等を請け負いさせて頂く予定でおります。



地域行事の紹介

連合町内会定期総会開催される

5/18(土)



拓北・あいの里連合町内会
松井会長のご挨拶

平成25年度拓北・あいの里連合町内会定期総会が5月18日午後2時から地区センター2階集会室で開催されました。

総会では、平成24年度の事業報告・決算報告が審議され、原案どおり承認されまた、平成25年度の事業計画・収支予算計画も承認されました。

総会終了後、引き続き1階多目的ホールで各種表彰式が行われました。

北区長表彰

- 岡崎 廣吉 (連合町内会副会長)
- 西村 明 (拓北大野地町内会会長)
- 渡辺 尚武 (拓北ナナカマド町内会会長)

連合町内会会長表彰

- 近藤 幸一 (ひまわり団地南町内会会長)
- 加藤 マツ子(連町役員ひまわり団地東町内会)
- 鈴木 日出夫(あいの里4条2丁目町内会会長)

最後に阿部宏司新北区長をはじめ、各会代表150名による地区交流会も盛大に行われました。



ふれあいセンター A・yell (ア・エール) より

モナムール
レストラン "Mon amour"

6/18(火)~22(土)
半額キャンペーン実施!!

6月18日(火) グランドオープン!

日替りランチ、自家製パン、デザートセットなど
新メニューも加わりました!
ぜひお気軽にお越しください。

【メニュー】日替りランチ(自家製パンorライス付) 500円、
スープ&自家製パンのセット 450円、オムライス、
鉄板焼きハンバーグ、デザートセット(コーヒーor紅茶付)など



- 営業時間 / 昼営業… 11:30~15:00 (ラストオーダー14:00)
夜営業… 17:30~20:00
- 定休日 / 日・月曜日・祝日

※半額キャンペーンについて
お一人様 1品まで。
ドリンクは除く。
※日替りランチはグランドオープン後に開始します。



—「レストラン "Mon amour" (モナムール)」について—

障がい福祉サービス事業所「ふれあいセンター A・yell (ア・エール)」で
就労支援を行っているお店です。

- 営業時間 昼営業 11:30~15:00(ラストオーダー 14:00)/夜営業 17:30~20:00
 - 定休日 日曜・月曜・祝日 E-mail:info-fureai@sapporo-kyoudoufukusikai.jp
- 札幌市北区あいの里4条5丁目9-3 1階 / TEL 011-214-1116

市内配達
無料です!

自然志向の店 あくていぶ

— 5月のお買い得品 —

—「自然志向の店 あくていぶ」について—

障がい福祉サービス事業所
「学園通り あくていぶ」で
就労支援を行っているお店です。

自然志向の店
あくていぶ

■ 営業時間
平日・土曜 10:00~17:00
日曜・祝日 定休日

札幌市北区あいの里3条4丁目9-1
TEL 011-778-2377 FAX 011-778-2375
<http://sapporo-kyoudoufukusikai.jp/main/>

創建社

◇ポテトチップス
(各72g)

158円 →

127円



HSK たんぽぽ ういん 第17号

昭和 48 年 1 月 13 日 第 3 種 郵便 物 認 可 HSK 通 巻 494 号
[発行] 2013 年 5 月 10 日 発行 (毎月 10 日 発行) [定価] 20 円
[編集人] 社会福祉法人 札幌協働福祉会
アクティビティ・サポートセンター協力会 牧野秋夫
〒002-8055 札幌市北区篠路町福移 147-3
TEL : 011-792-3969 / FAX : 011-792-2887
[発行人] 北海道障害者団体定期刊行物協会 細川久美子
〒063-0868 札幌市西区八軒 8 条 東 5 丁目 4-18
TEL : 011-736-1724

◎住所変更や送付不要の方は、電話またはFAX
にて下記までお知らせ下さい。

社会福祉法人 札幌協働福祉会
アクティビティ・サポートセンター協力会
TEL 011-792-3969
FAX 011-792-2887 (福田、松岡)